

第34回テーザー全日本選手権大会

主催

日本テーザー協会

公認

公益財団法人日本セーリング連盟（承認番号：2019-15）

運営主体 愛知県ヨット連盟

協力

豊田自動織機海陽ヨットハーバー

協賛

蒲郡市観光協会 新富士バーナー株式会社

開催期日

2019年10月19日（土）、10月20日（日）

開催場所

豊田自動織機海陽ヨットハーバー（愛知県蒲郡市海陽町1丁目7番地）

レース公示

1. 規則

1.1 本レガッタは『セーリング競技規則』に定義された規則を適用する。

1.2 競技規則 付則 G3 を次のとおり変更し適用する。

G3 チャーターまたは借用艇

レース公示、または帆走指示書に記載している場合、大会のためのチャーター艇または借用艇には、クラス規則に反している国を示す文字や他の参加者と重複しないセール番号を付けることができる。

1.3 セーリング競技規則87 およびテーザークラスルール解釈29 に基づき、テーザークラスルールを次の通りに変更する。

C.1.5 国を示す文字とセールナンバーは最低次の寸法でなければならない。高さ：

300mm、幅：200mm（1とIを除く）、太さ：50mm 隣接する数字の間隔およそ50mmでなければならない。

C2.2 (o)

シュラウドテンションを調整する19mm RCBシステムを装備することができる。RCBシステムは以下の艤装品または同等品から構成される：

Ronstan RC11902 Cars

Ronstan RC11980 Track Ends

Ronstan RC1190 - 1.0 Track

Clamcleat CL268AN Cleats

Ronstan RF 1850S Shackles

18mmの硬質の合金あるいはステンレスで、両側のトラック端から15mm以上伸びる長さの、

ガンネル下の負荷分散用のサポートロッド。

ガンネル下のサポートロッドは、どの方向にも17mm以上の直径であることを条件に、ワッシャーやナットを固定させるために、その全長にわたって平らに表面加工されていても良い。

ネジの固定

RCB トラックとガンネル下のサポートロッドは前後両端が4分の1インチ（6mm）のネジで固定されなければならない。他の中間の（1あるいは2本の）ネジは16分の3インチ（5mm）あるいは4分の1インチ（6mm）で良い。前端を持ち上げるパッキンは許可されていない。

計測

バウのUボルトあるいはサドルと前側のトラック端のネジ穴を写真のようにデッキレベルで計測した長さは、最小2125mm、最大2135mmでなければならない。カーの移動範囲は140mmを超えてはならない。

2. 参加資格および申込み

2.1 一本レガッタはテーザークラスのすべての艇が参加できる。すべての乗員はWorld Sailingに加盟する各国協会（JSAFなど）の会員でなければならない。

2.2 参加資格のある艇は、2019年10月4日（金）までに、次に定める手続に従い申込書式を送付し参加料を納めることで申し込みができる。

2.2.1 申込書式の送付

協会公式Webサイト（<http://tasarjapan.org/>）のオンラインエントリーシステムの書式を完成させ、同サイトより送付。

2.2.2 参加料送付

下記銀行口座へ銀行振込により送付する。名前の前にセールナンバーを入力すること。

三菱UFJ銀行

高田馬場駅前支店

普通 4730210

日本テーザー協会 渡辺克充

2.3 参加申し込みが遅れた場合には、次の条件で受け付ける。

申込用紙（添付資料A）に必要事項を記入の上、必要な参加料と共に、2019年10月19日（土）9時から9時30分までに、登録受付へ提出する。

3. 参加料

3.1 参加料は次の通りとする。

- 1) 2019年10月4日（金）までに振込により入金する場合：1艇 16,000円
- 2) 上記以外の場合：1艇 18,000円

3.2 キャンセル時の参加料について

納入された参加料は原則として返金しない。ただし主催者が認めた場合は返金することがある。

3.2 その他の費用

艇を持ち込む場合、ハーバー利用料として1艇あたり：970円/1日

給水料金：150円/艇・日

レース参加選手2名を超える場合のパーティー参加料金 2,500円/人

4. 日程

4.1 登録

2019年10月19日（土） 9時から9時30分

4.2 計測

レース公示公開日から10月19日（土）9時30分まで

4.3 レース日程

2019年10月19日（土） 3レース

2019年10月20日（日） 3レース

4.4 最初のレースの予告信号の予定時刻

10月19日（土） 11時15分

10月20日（日） 10時

10月20日（日） 13時30分より後に予告信号は発せられない。

4.5 その他の日程

10月19日（土） 9時30分 開会式及びスキッパーズミーティング

10月20日（日） 16時（予定）閉会式

5. 計測

各艇は、「2019 全日本選手権 大会計測」に従い、レース公示4.2に示した計測期間中に計測を行い、「Tasar Measurement checklist 2019」を作成しなければならない。登録時に「Tasar Measurement checklist 2019」を完成し、提出することで計測が完了する。ただし、3人以上で構成されるチームの3人目以降の体重計測のみ、10月20日（日）の最初のレースの前に実施することができる。「2019 全日本選手権 大会計測」と「Tasar Measurement checklist 2019」は、協会公式Webサイト(<http://tasarjapan.org/>)イベントページで入手できる。

さらに、テクニカル委員会より指名を受けた艇には、艇体重量その他の計測が行われことがある。

6. 帆走指示書

帆走指示書は2019年10月7日（月）までに協会公式Webサイトに掲示する。

7. 開催地

大会会場は愛知県 豊田自動織機海陽ヨットハーバーである。

会場へのアクセスについては、ホームページを参照のこと。

<https://www.aichi-koen.com/kaiyo/access/>

住所：愛知県蒲郡市海陽町1丁目7番地

電話番号：0533-59-8851

8. コース

帆走するコースはおよそ内角60度、2回目のボトムマークをゲートとしたトライアングル一風上一風下のコースで設置される。

9. 得点

9.1 シリーズの成立には、2レースを完了することが必要である。

9.2 1) 4レース未満しか完了しなかった場合、艇のシリーズの得点はレース得点の合計とする。

2) 4レース以上完了した場合、艇のシリーズ得点は、最も悪い方から1つの得点を除外したレース得点の合計とする。

10. 支援艇

支援艇は400mm×400mm より大きな白色の識別を掲げなければならない。支援艇搬入および係留等の手続きは、各自で豊田自動織機海陽ヨットハーバー事務所へ直接行うこと。[DP]

11. 停泊

艇は大会期間中豊田自動織機海陽ヨットハーバーに保管されなければならない。[DP]

12. 無線通信

緊急の場合を除き、レース中の艇は、音声やデータを送信してはならず、かつ、すべての艇が利用できない音声やデータ通信を受信してはならない。[DP]

13. 賞

賞は次のように与える。

- 1) 1~6位
- 2) マスタークラス(乗員の合計年齢が80 歳以上99 歳以下) 1 位
- 3) グランドマスタークラス(乗員の合計年齢が100 歳以上119 歳以下) 1 位
- 4) スーパーグランドマスタークラス(乗員の合計年齢が120 歳以上) 1 位

年齢に関わる表彰は実施された全てのレースにおいてそれぞれの要件を満たした場合に
対象となる。クルーの年齢は大会初日の時点を基準とする。

主催者は上記以外の賞を設ける場合がある。

14. 容認事項

本レガッタの参加者は、次に掲げる事項について、予め容認するものとする。

(名前や画像を使用する権利) 本大会に参加するにあたり参加者は、競技中の参加者のあらゆる動画、写真、ライブ、テープあるいはフィルムによるテレビ映像やその他の複製を、時あるごとに主催者の判断で大会に関するあらゆるものに作り、使い、公開する権利を、主催者に対し無償で永続的に譲渡したものとする。

15. 責任の否認

このレガッタの競技者は自分自身の責任で参加する。規則4 [レースをすることの決定] 参照。主催団体は、レガッタの前後、期間中に生じた物理的損害または身体障害もしくは死亡によるいかなる責任も負わない。

16. 追加情報

- 1) 追加情報は日本テーザー協会ウェブサイトを参照のこと。
- 2) 問い合わせは日本テーザー協会イベント担当 (event@tasarjapan.org) に連絡してください。

添付資料A

セール No. :

所属フリート :

艇持ち込みの有無 : 有 無

スキッパー氏名（フリガナ）:

性別 : 男 女

各国協会番号 :

JTA 登録 : 済 未登録

住所 :

電話 :

E-mail :

生年月日：西暦 年 月 日

クルー氏名（フリガナ）

性別 : 男 女

各国協会番号 :

JTA 登録 : 済 未登録

住所 :

電話 :

E-mail :

生年月日：西暦 年 月 日

ご案内

■ その他の日程として、大会期間中に以下のイベントが予定されています。

2019年10月19(土) 17時 テーザー協会年次総会 (場所:ハーバー会議室)
18時30分 パーティー (場所:ハーバー内テント下)

■ 船の搬入について

船の搬入はハーバーの営業時間内にお願いいたします。

時間外に船を搬入する場合は、各自ハーバー事務所にお問い合わせください。

■ ハーバー利用料、給水料金(「3.2 その他の費用」参照)の支払いについて

ハーバー利用料は970円/日、給水料金は150円/艇・日です。

ハーバー事務所にて各自で手続きを行い、所定の利用料をお支払ください。

■メンバーシップについて

テーザークラスルールに以下の通り定められています。

C.7 メンバーシップ

C.7.1 少なくとも1名のクルーメンバーが世界テーザークラス協会またはテーザークラス規約に従って設立されたリージョン、ナショナル、ディストリクトのクラス協会の現役メンバーでなければならない。

日本のナショナルクラス協会である、日本テーザー協会への入会は2019年度の協会費の納入が必要となります。(※ 参照: 協会公式ホームページ <http://tasarjapan.org/>)

■保険

各参加艇には、有効な第三者賠償責任保険に加入することを強く推奨します。

保険には、下記のようなものがあります。

1) スポーツ安全保険: <http://www.sportsanzen.org/>

この保険が規定する団体に該当すれば、加入することができます。この保険は、加盟団体の活動のみを担保するものですので、フリートなど普段の活動においても担保される単位の団体で加入した方がより有効になると思われます。

2) ヨットモーターボート保険

大手損保会社が販売しています。レース中担保するかを必ずご確認ください。

■携帯電話の搭載について

本レガッタでは、各参加艇が非常時の通信手段として携帯電話を搭載することを強く推奨します。携帯電話を搭載する場合には、登録時にレース委員会への携帯電話番号・メールアドレスをご登録ください。尚、レース中の電子機器の使用に関しては、レース公示1.3をご参照ください。

■容認事項について

「14. 容認事項（名前や画像を使用する権利）」に関するご質問・ご相談は、日本テーザー協会イベント担当 (event@tasarjapan.org) までご連絡下さい。

■計測について

1) 大会会場で乗員の体重計測をします（公示 5 参照）。その際の服装についてはクラスルール C6.1 に規定されている通り「乾燥したシャツとショーツまたは水着、あるいはこれらと同等のもの」でお願いします。

2) 事前計測 (Tasar Measurement checklist 2019 の PartA の部分) を受けられない方は大会会場で計測を行います。ただしその場合は事前に計測担当者までご連絡ください。（measurer@tasarjapan.org）

3) テーザーはクラスルールで、艇の装備についていくつかの制限をしています。詳細はクラスルールの C2.1 の各項をご確認ください。特に C2.1(c) では大会期間中の交換に制限をかけています。

これに関して、今回の全日本では「艦装品交換申請書」をレースオフィスに用意する予定です。
艦装品を交換しようとする場合はご利用ください。

変更履歴

バージョン	変更日	変更点
1	2019/6/22	初版作成